

2022 年度卒業生アンケートの集計結果

■アンケートの実施時期と回収率

2020 年度以降アンケートはゼミナール内にて実施している。2022 年度は、ライフデザインはゼミナール B、歯科衛生学科はゼミナール内で実施し、回収率はライフデザイン総合学科（以下ライフ）が 91.8%、歯科衛生学科（以下歯科）が 94.2%となった。

表 アンケートの回収率

年度	卒業者	回答者	回答率
2020 年	190 人	174 人	91.6%
2021 年	144 人	129 人	89.6%
2022 年（ラ）	134 人	123 人	91.8%
2022 年（歯）	69 人	65 人	94.2%

アンケート項目及び回答結果

■学生生活全般

問 1：本学に入学して良かったですか。

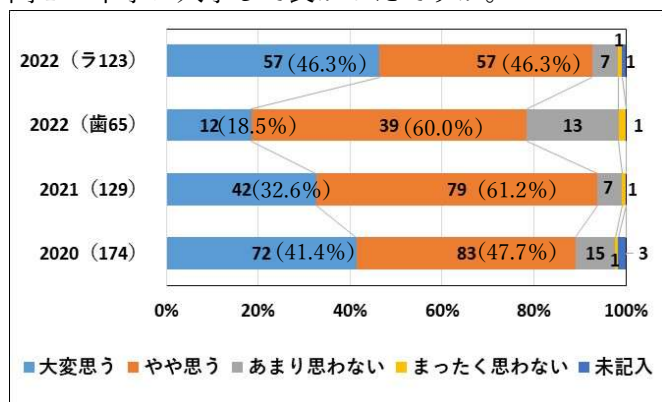


図 問 1 の回答結果

問 2：コース自由選択制（ユニット自由選択制）は良かったですか。

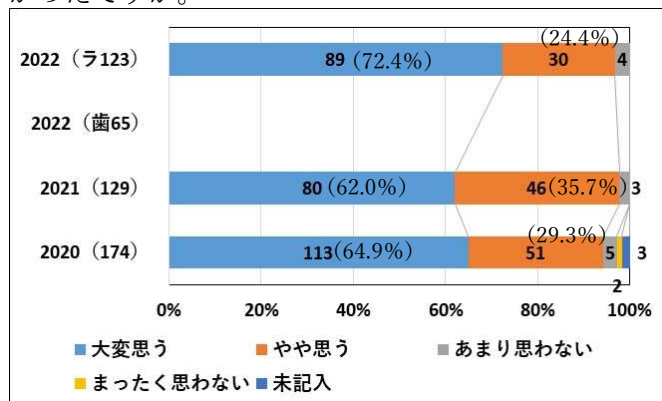


図 問 2 の回答結果

問 3：学修の満足度はどうですか。

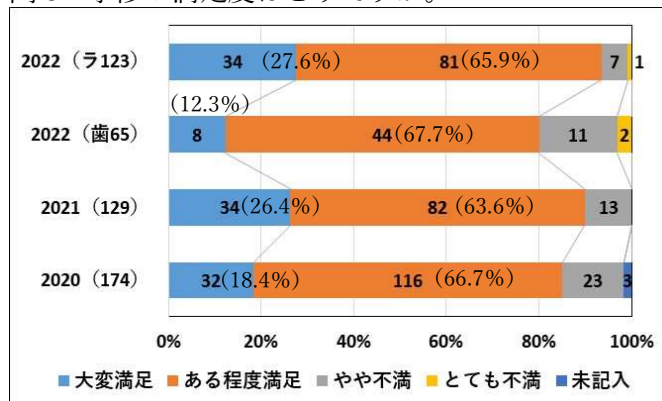


図 問 3 の回答結果

問 4：レポート作成やプレゼンテーションを行うための PC 操作、インターネットの活用、図書館資料の活用に関するスキルは現在どの程度ついていると思いますか。

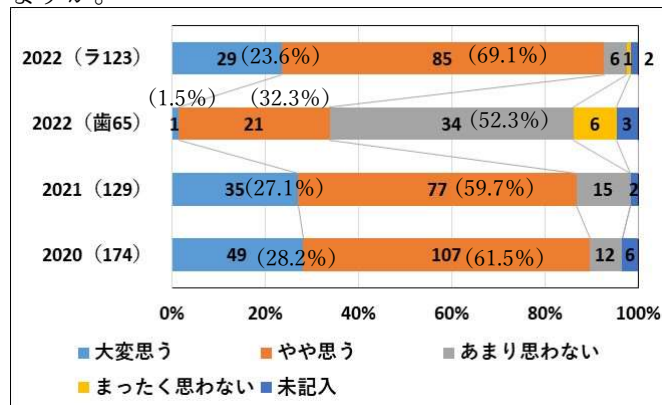


図 問 4 の回答結果

分析結果（問 1～問 4）

問 1「本学に入学してよかった」は、ライフは「大変思う」、「やや思う」が 9 割以上、歯科は約 8 割を占めている。問 2 学習の満足度及びコース自由選択制やスキルに関する設問は「大変思う」、「やや思う」の回答率は 9 割以上を占めている。問 3 の「学修の満足度はどうか」は、「大変満足」、「ある程度満足」が両学科 8 割以上を占めている。問 4「PC 操作、インターネットの活用、図書館資料の活用」は、ライフは「大変思う」、「やや思う」が 9 割以上で、歯科は 3 割となっている。

問5～問7 在学中に力を入れたことはなんですか。

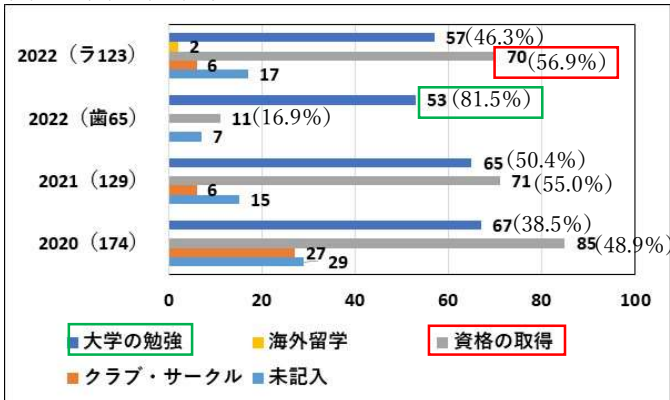


図 設問5の回答結果（複数選択可）

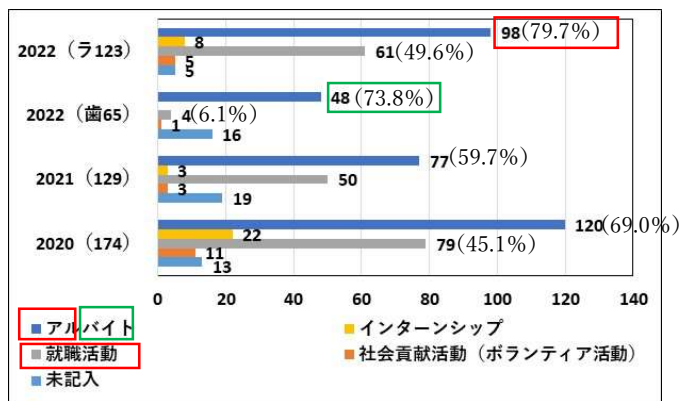


図 設問6の回答結果（複数選択可）

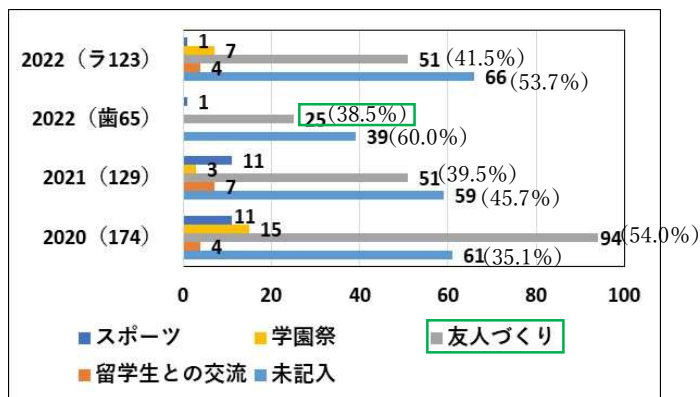


図 設問7の回答結果（複数選択可）

問8：資格取得したもの（複数選択可）

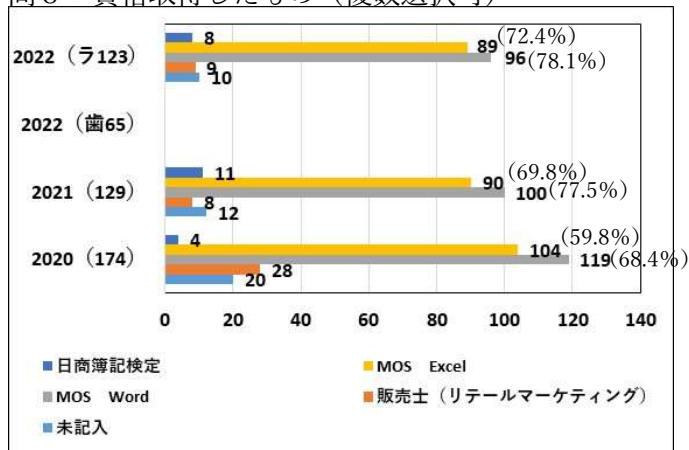


図 問8の回答結果（複数選択可）

分析結果（問5～問8）

ライフは「資格の取得」、「アルバイト」、「就職活動」の順で高く、歯科は「大学の勉強」、「アルバイト」、「友人づくり」の順で高い。一方、クラブ・サークル、社会貢献活動、学園祭や留学生の交流については両学科低い傾向がみられる。問8の資格取得したものは、例年と同様 MOS Word、MOS Excel の資格を取得する学生の割合が多い。

■C-PLATS®の成果について

問9 C（コミュニケーション能力）について

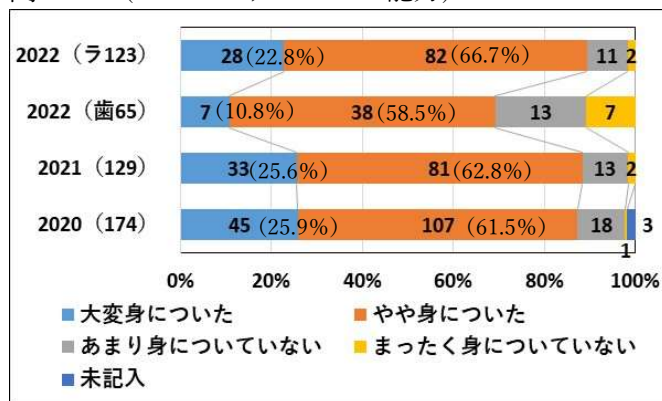


図 問9の回答結果

問10 P（プレゼンテーション能力）

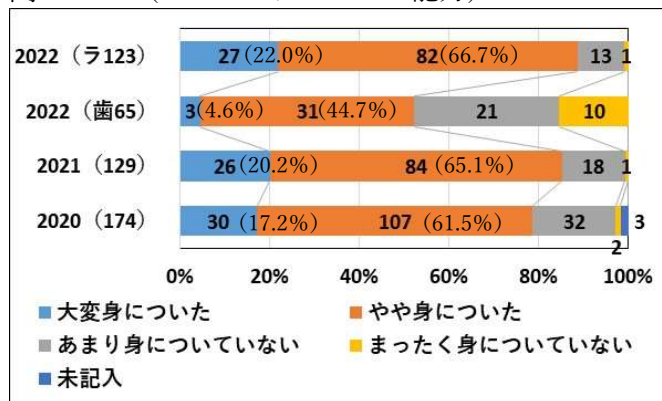


図 問10の回答結果

1問11 L（言語能力）について

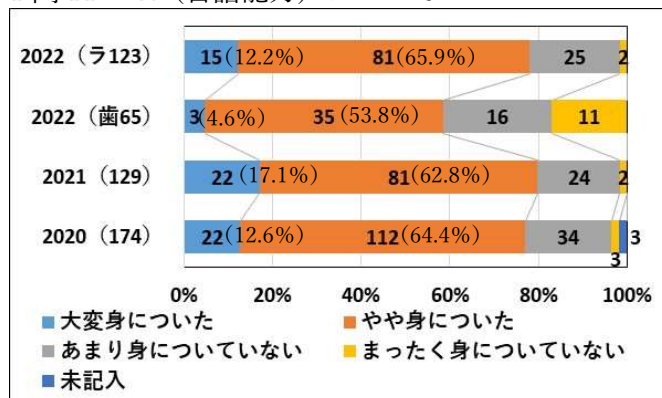


図 問11の回答結果

問 12 A（芸術的センス）について

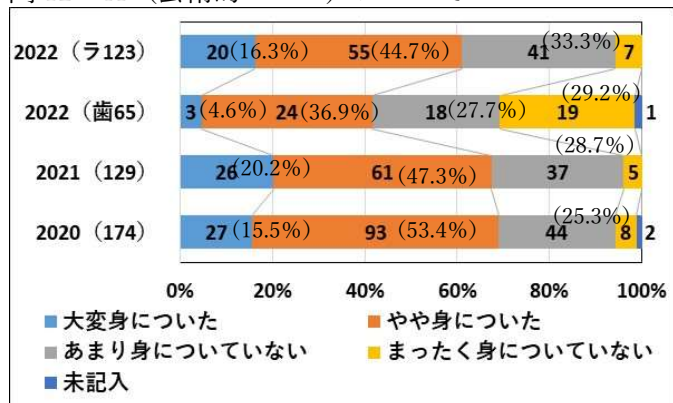


図 問 12 の回答結果

問 13 T（チームワーク）について

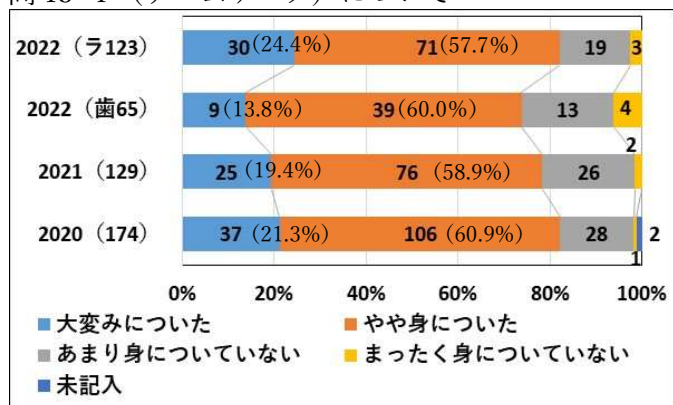


図 問 13 の回答結果

問 14 S（自己管理能力）について

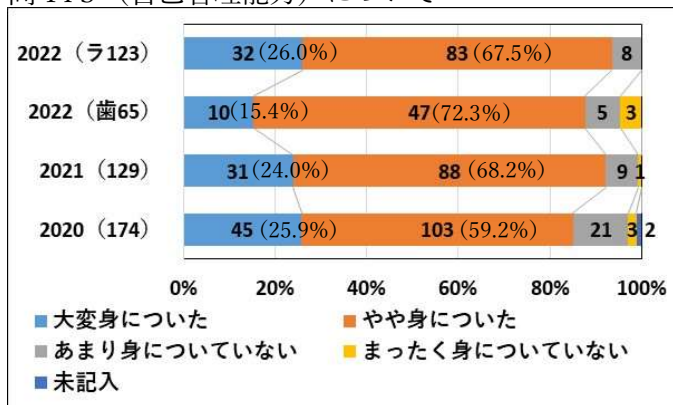


図 問 14 の回答結果

分析結果（設問 9～設問 14）

6つの能力の成果については、T（チームワーク）、S（自己管理能力）が「大変身について」、「やや身について」が他の能力とくらべ高くライフは8割以上、歯科は7割以上となっている。また、A（芸術的センス）は、両学科とも「あまり身についていない」、「まったく身についていない」の割合が他の項目と比べて高くなっている。

■学習状況について

問 15 最初に計画を立ててから勉強した

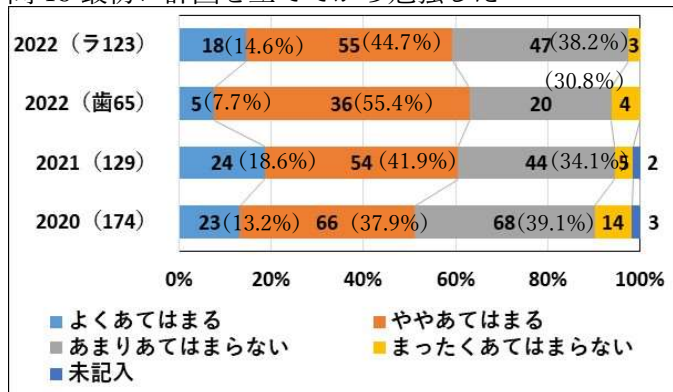


図 問 15 の回答結果

問 16 自分が分からないところはどこか見つけようとして勉強した

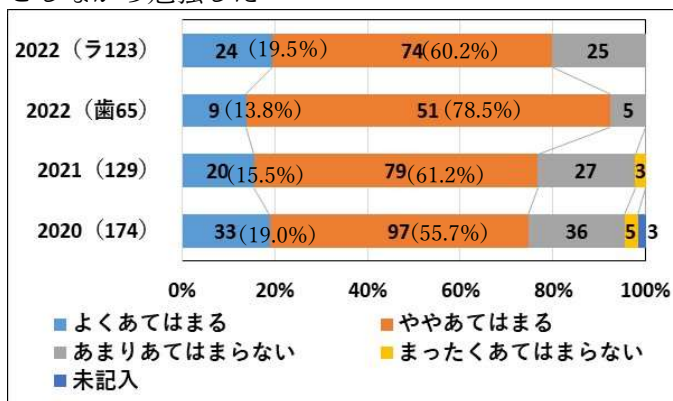


図 問 16 の回答結果

問 17 苦手な授業であってもよい成績を得ようと努力した

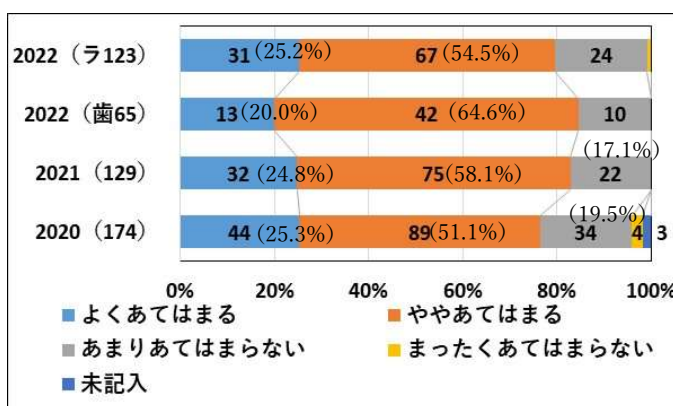


図 問 17 の回答結果

問 18 勉強のために時間をうまく使えていた

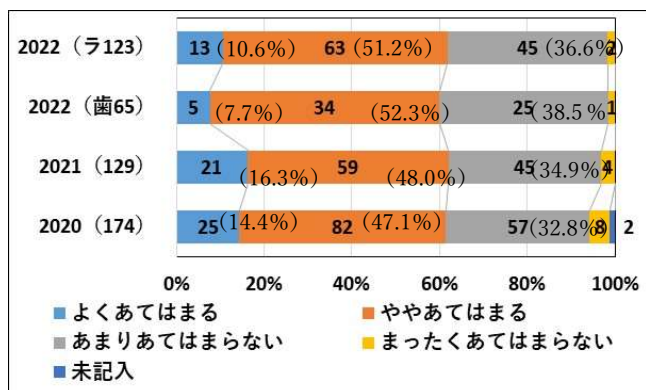


図 問 18 の回答結果

分析結果(問 15～問 18)

問 16「自分が分からないところはどこか見つけよう」としながら勉強した」は「よくあてはまる」、「ややあてはまる」の割合がライフは 8 割、歯科は 9 割以上を占めている。問 17「苦手な授業であってもよい成績を得ようと努力した」は両学科とも「よくあてはまる」、「ややあてはまる」は 8 割を占めている。問 18「勉強のために時間をうまく使えていた」は「よくあてはまる」、「ややあてはまる」の割合は両学科 6 割以上となった。

問 19 卒業後の進路について満足していますか

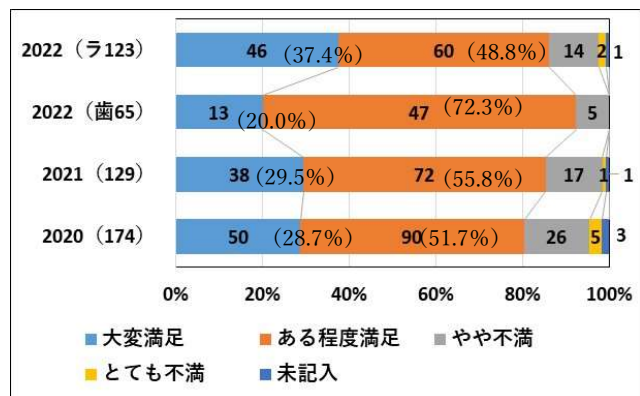


図 問 19 の回答結果

問 20 大学で学んだことが進路において役立つと思いますか

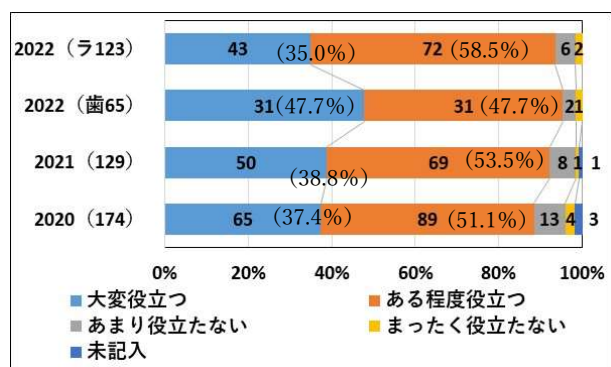


図 問 20 の回答結果

分析結果(問 19～問 20)

問 19 の卒業後の進路について満足は、「大変満足」、「ある程度満足」がライフは 8 割、歯科は 9 割以上となっている。問 20 の大学で学んだことが進路において役立つと思いますかは「大変満足」、「ある程度満足」と回答した割合は両学科 9 割以上となった。

大学に対する意見について

問 21 授業の方法

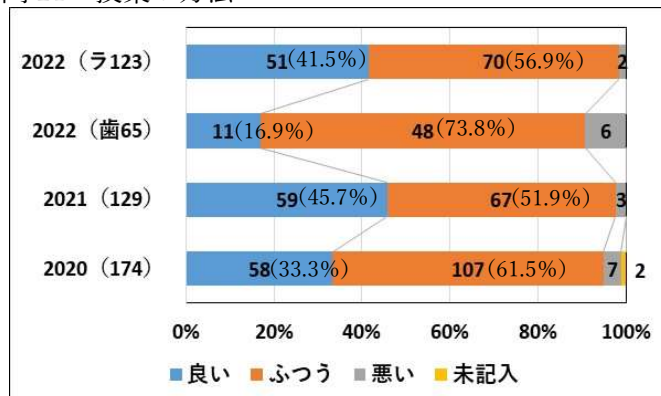


図 問 21 の回答結果

問 22 カリキュラム

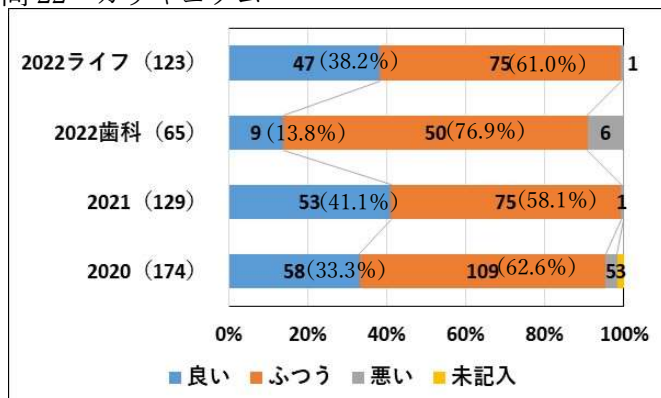


図 問 22 の回答結果

問 23 成績評価

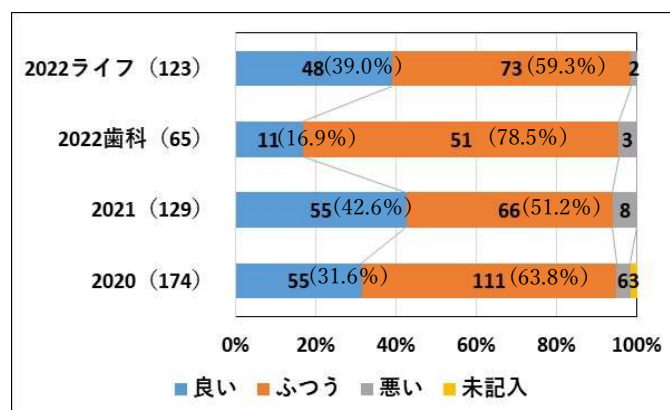


図 問 23 の回答結果

分析結果(問 21～問 24)

各項目ともに「良い」、「ふつう」の割合が両学科 8 割以上を占めている。

問 24 卒業論文・卒業研究

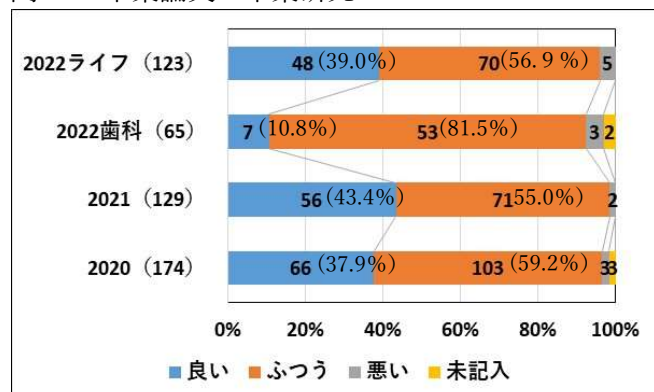


図 問 24 の回答結果

問 25 留学制度と留学生の交流

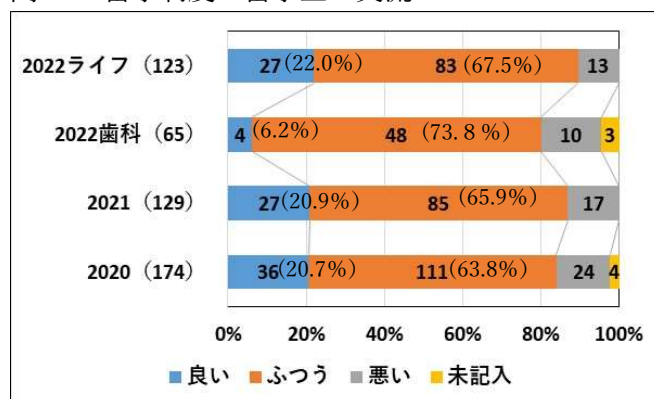


図 25 の回答結果

問 26 教員との関係

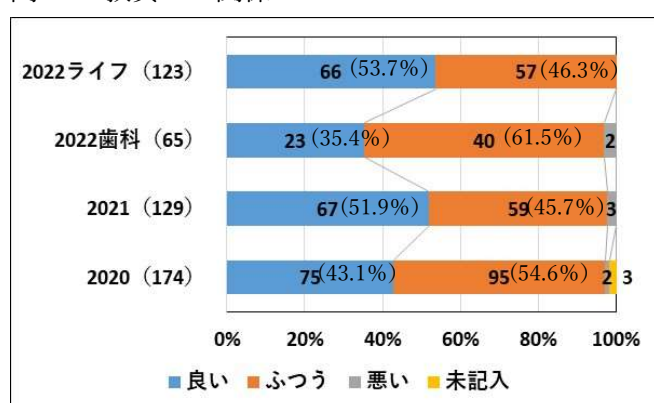


図 問 26 の回答結果

問 27 職員との関係

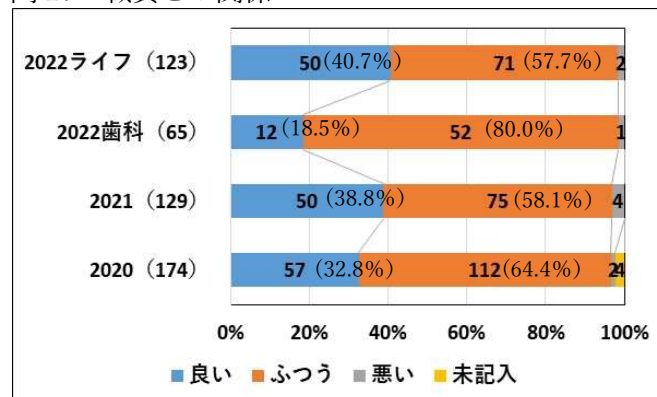


図 問 27 の回答結果

問 28 学生支援

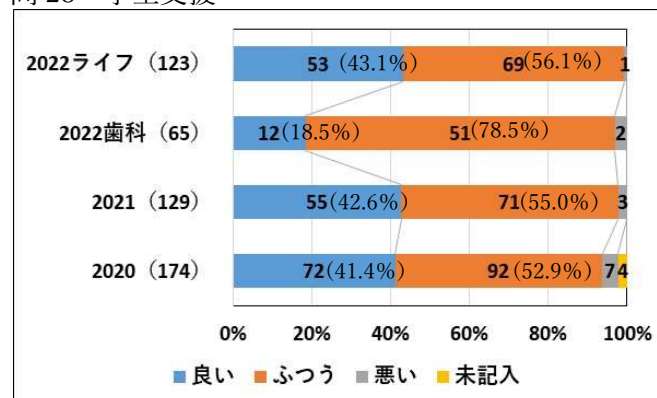


図 問 28 の回答結果

問 29 就職支援

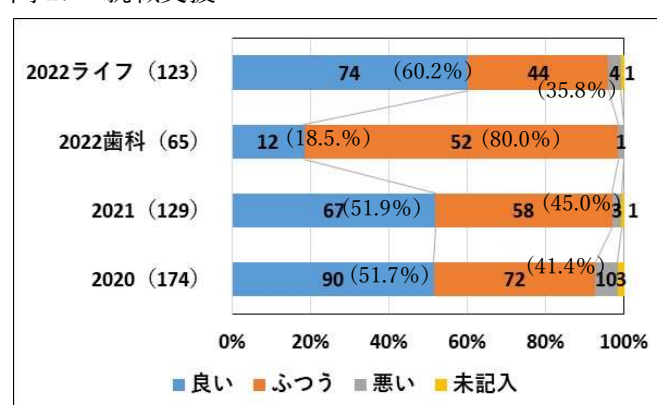


図 問 29 の回答結果

分析結果(問 25～問 29)

問 25 の留学制度と留学生の交流はライフが「良い」、「ふつう」が 9 割以上、歯科は 8 割以上となっており、設問 26 から 29 は「良い」、「ふつう」の回答割合が両学科 9 割以上となっている。

問 30 課外活動

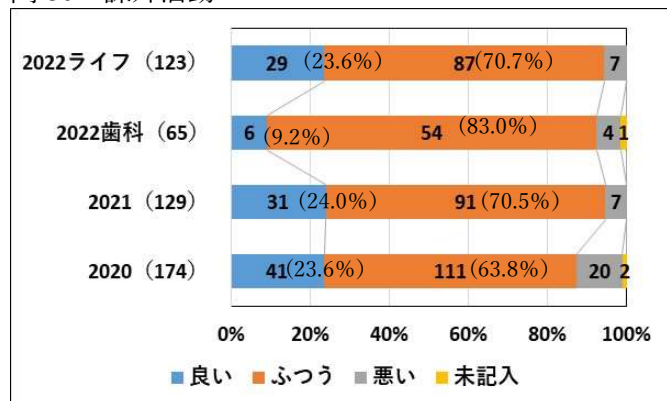


図 問 30 の回答結果

問 31 キャンパスの施設・設備

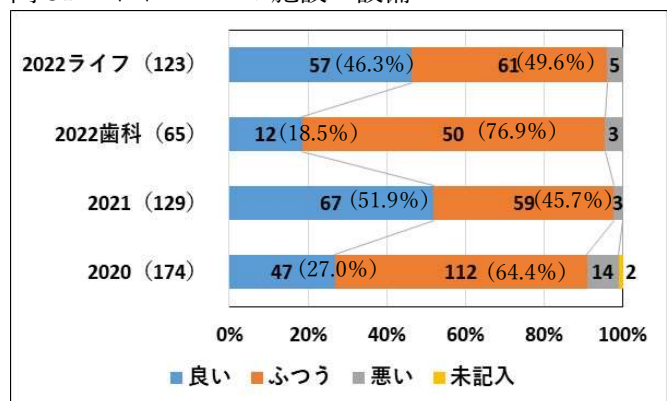


図 問 31 の回答結果

問 32 学内イベント・学園祭

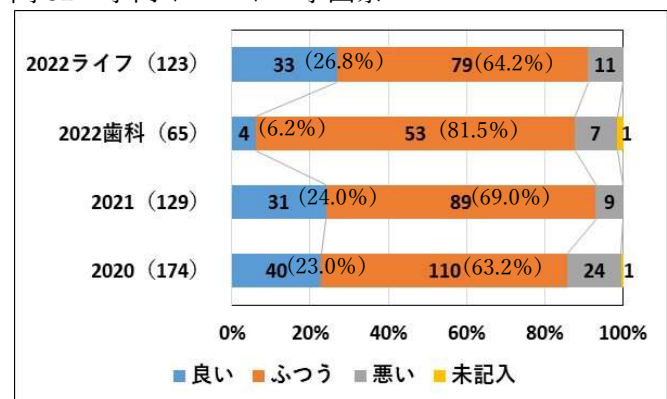


図 問 32 の回答結果

分析結果(問 30～問 32)

問 30(課外活動)、問 31(キャンパスの施設・設備)、問 32(学内イベント・学園祭)に関しては、「良い」、「ふつう」が両学科 9 割以上を占めている。

総括

本年度は歯科衛生学科の一期生のデータを得ることができた。2022 年度は全科目対面に切り替わり授業を実施した結果、C-PLATS に関しては、T(チームワーク)や S(自己管理能力)が身についたと回答するが学生が増えた。また、卒業後の進路についての満足度や、大学での学びが進路において役立つと思うかについても満足している学生が両学科とも高いことが分かった。大学に対する意見については、教職員の関係やキャンパス設備、学内行事についても昨年度と同様の結果となった。